

五月になると境内の藤の花が開き、鶯が鳴き交わすようになります。今年は春の訪れが希に見る早さで、藤の花も満開を過ぎてしまいました。

本年は、昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が東京都に、蔓延防止措置が千葉県に発出され、密集を伴う様々な行事が中止されています。

五日は端午の節句で、古く奈良時代から行われ、邪気を祓い病気や災厄を避けるための行事でした。

この日は当社の御祭神である玉依姫様の御縁日である例大祭で、例年であれば神社本庁より献幣使が参向し厳かに祭儀が執行されます。祭典後には、鎌倉時代まで永井に鎮座していた、後草・水神社の永代大御神楽（千葉県無形文化財第一号）が奉納され、「神楽風に吹かれると無病息災」と言われてきました。

大戦中も齋行されてまいりました例大祭ですが、残念ながら昨年は神職のみで御奉仕し、本年は氏子総代・氏子区長のみ参列し、皆様の安寧を大神様に御祈願致すこととなりました。楽しみにしていた方も多い永代大御神楽の神楽殿での奉納は中止することとなりました。

氏子・崇敬者の皆様には、この非常事態に際し、外出を自粛され、感染されませぬよう御自愛下さい。

今月の行事

三日 憲法記念日

四日 みどりの日

五日 こどもの日

玉崎神社例大祭（神楽公開中止）

一七日 千葉県神社関係者記念大会（千葉市）

六月

御箱巡行

（御神体の神幸）

*交通事情により廃され、現在は御神札のみ頒布されています

